

●コース距離：12.3km
●歩行時間：約3時間

- ①JR吉祥寺駅
↓0.8km
- ②井の頭自然文化園
↓1.8km
- ③禅林寺
↓0.6km
- ④八幡大神社
↓3.0km
- ⑤青渭神社
↓0.6km
- ⑥深大寺
↓0.4km
- ⑦神代植物公園
↓3.5km
- ⑧龍源寺
↓0.5km
- ⑨野川公園
↓1.1km
- ⑩西武多摩川線多磨駅

⑦神代植物公園

1961年(昭和36年)に都内唯一の植物公園として開園。園内には約4,800種類、10万株の植物が植えられ、梅や桜の名所としても知られる。都内最大の270品種、5,100株を誇るバラ園では、春と秋にバラフェスタが開催されている。



⑥深大寺

733年開創の天台宗別格本山の仏教寺院。関東では浅草の浅草寺に次ぐ古刹。深大寺という名は、水神の深沙大王に由来しており、現在でも境内に複数の湧水源をもつ。門前には名物深大寺そばの店が並び、参拝客で賑わっている。



⑧龍源寺

1644年(正保元年)開創。本堂の裏手の墓地には、1868年(慶応4年)に板橋刑場で生涯を閉じた近藤勇の墓がある。門前には近藤勇の銅像があり、本堂手前に左右対になった樹齢300年と推定される大銀杏がある。



⑨野川公園

1980年(昭和55年)に開園された、豊かな水と緑に恵まれた野趣に富む都立公園。前身は国際基督教大学所有のゴルフ場で、調布、小金井、三鷹の3市にまたがり、野川と都道246号線(東八道路)とで三つの地区に分かれている。



⑩西武多摩川線多磨駅

1929年(昭和4年)に多摩鉄道の多磨墓地前駅として開業した、相対式ホーム2面2線を有する地上駅。多磨墓地は1935年に多磨霊園に改称したが、駅名は2001年に多磨駅となるまでそのままだ。今回の旅はここが終点。



Walking Course



⑤青渭神社

創建年月や御祭神は不詳。3千年～4千年前の先住民が水を求め居住した際、ほこらを建て水神様を祀ったと伝えられている。ご神木の大ケヤキは樹齢数百年の老樹だが、現在なお樹勢旺盛。



④八幡大神社

1664年(寛文4年)に創建された旧下連雀村(現在の三鷹市下連雀)の鎮守。振袖大火の後、神田連雀町の一部の住民が替え地として、当地で新田を開発し連雀新田と名付けられたのが、現在の下連雀の起こり。



②井の頭自然文化園

1942年(昭和17年)井の頭公園の一角に開設された都立の動物園。園内には動物園のほか、彫刻館、熱帯温室、資料館などが併設され、その名称のとおり自然と文化が調和した施設となっている。

快汗ウォーキングコース

井の頭自然文化園で動物とふれあい、縁結びの寺としても有名な深大寺を参拝して、野川沿いの自然歩道を野川公園へ武蔵野散策の半日コース

③禅林寺

1700年(元禄13年)創建の禅寺。玉川上水に入水した太宰治の墓は、森鷗外を尊敬していた太宰自身の希望により、鷗外の墓の向いに建てられている。太宰を偲んで、毎年6月19日の誕生日には桜桃忌が開かれる。



①JR吉祥寺駅

1899年(明治32年)開業の島式ホーム2面4線を有する高架駅。JR中央線と京王電鉄の井の頭線が乗り入れる接続駅となっている。現在、高架橋耐震化と利便性改善のための駅改良工事が行われ、2014年の完成を目指している。

